

2020年3月17日

2009年に発売以来、10年で達成

LED電球 国内出荷累計1億個を突破 明るさ、光の質、省エネであかり文化の向上に貢献



【最新モデル (LED電球 プレミアX)】



【パナソニック最初のLED電球 (2009年発売)】

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社は、2009年10月21日にLED電球第1号を発売して以来、明るさ・光の質・省エネなどの進化によりあかり文化の向上に貢献し、発売後10年4カ月で国内出荷累計1億個を突破しました。

当社は1936年9月21日に白熱電球第1号を発売(当時、ナショナル電球株式会社)して以来、その時代にあったあかりを開発し、人々のくらしがあかりによって少しでも快適・便利になるよう、また、生活に欠かすことのできないあかりだからこそ、人と地球にやさしいあかりを目指してきました。

主な製品の変遷としては、2009年10月にパナソニックとして初めて、発売当時業界No.1(※1)の省エネを実現した白熱電球40形相当のLED電球を発売しましたが、このLED電球は光が下に集中する下方向タイプでした。2011年3月には、白熱電球とほぼ同じ光の広がりを実現した「全方向タイプ」(白熱電球40形相当の明るさ)を発売。その後、同年9月には「全方向タイプ」で白熱電球60形相当の明るさを実現し、主照

明にも使えるようになりました。さらに10月には、独自のCMT (Center Mount Technology) で、白熱クリア電球のフィラメントの輝きを再現した「クリア電球タイプ」を発売するなど、業界をリードしてきました。

2012年10月31日には、一般的な白熱電球の生産を終了し、白熱電球からのさらなる置き換えを図るべく、さらなる省エネ、小型化を追求してきました。2015年10月には省エネ法(トップランナー制度)基準を達成し、色の再現性を向上させた「プレミア」シリーズを発売。その後、2017年10月には「プレミア」シリーズをさらに進化させ、白熱電球と同等サイズを実現し、品揃えを強化してきました。

そして次の進化として、長い間使用されるLED電球だからこそ、省エネや光の広がり、小型化だけでなく、暮らしをより高いレベルへアップデートできるよう、色の見え方などの「光の質」にこだわった「プレミアX」シリーズを2019年6月に発売。省エネ性能はそのままに、自然光と同様の色あざやかさを実現し、電球色・温白色・昼白色・昼光色の4光色をラインアップしました。

当社は、発売以来、品ぞろえの強化はもちろんのこと、品質についても「長寿命」「スイッチとのマッチング」「光の色の均一性」「モノの色の見え方」「省エネ」「高い品質」「さまざまな器具への幅広い対応」などの点にこだわり、妥協しない設計・開発・ものづくりを行っています。また、お客様が安心してLED電球を購入、使用できるように、2016年12月から保証制度を導入しています。

また当社は、長く安心して使えるLED電球の普及のため、あかり交換活動を展開。世界遺産の「厳島神社」や「白川郷」「清水寺」、浅草仲見世商店街などにLED電球を提供し、省エネのあかりの普及に貢献してきました。

このような当社LED電球の総合力が評価され、一般家庭はもちろんのこと、ホテルや店舗など商業施設のビジネスユーザーにおいてもLED電球の普及が進み、このたび国内出荷累計1億個を突破することができました。

当社は今後も品質に妥協のないLED電球で、より一層のあかり文化向上に貢献してまいります。

※1:発売時点において(当社調べ)

【お問い合わせ先】

照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

0120-878-709(受付9:00~18:00)

ライフソリューションズ社 ライティング事業部 ライティング機器BU 住宅・光源商品部 光源営業PSI企画課

電話:06-6908-1131(代表受付 9:00~17:30)

【LED電球の歴史】

照明業界をリードしてきた当社は、照明における省エネを推し進めるべく、さまざまなLED電球を世に送り出してきました。使用している照明器具はそのままに白熱電球からLED電球へ取り替えることによる省エネを実現するため、明るさ、大きさ、光の広がり方など、たゆまぬ技術開発により常に最高水準のLED電球を生み出してきました。



【品質へのこだわり】

<https://www2.panasonic.biz/lc/lighting/led-lamp/quality/>



1 長寿命

- ・部品段階から一つ一つ妥協しない選定
- ・ダメージが少なくなるよう部品を配置することで、電子回路へのストレスを軽減
- ・部品選定・設計・組立て全てにおいて高い品質基準

2 スイッチとのマッチング

- ・さまざまなスイッチとの適合試験を実施

3 光の色の均一性

- ・パナソニックのLED電球の電球色は、どれも色の印象が一緒です(※2)

※2:2016年以降に発売の電球色のLED電球

4 モノの色の見え方

- ・食べ物美味しく見えたり、肌の色が自然に見えます

5 省エネ

- ・商品ごとに、部品配置等の最適化による省エネを実現しています

6 高い品質

- ・長く、安心して使えるように約120項目の試験を実施

7 さまざまな器具に幅広く対応

- ・調光器対応、断熱材施工器具、密閉型器具、屋外器具対応に対応するタイプを品ぞろえ

【LED電球に保証制度を導入】

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/lighting/led/>



当社は、お客様が安心してLED電球を購入、使用できるように、2016年12月から保証制度を導入しました。具体的には、対象製品を購入した日から5年間、不点灯などの故障があった場合は、無料で代替品と交換します。故障品の交換は、LED電球専用窓口(ウェブ・フリーダイヤル)や、購入した販売店にて受付します。

対象となる製品

LED電球(口金E26・E17・E12・E11)

既に購入・使用している製品も対象となります。

保証期間

製品購入日より5年間。購入日は保証書やレシートで確認しますが、これらが無い場合は、製造日より5年間。製造月はLED電球に刻印されている製造ロット番号で確認します。

【あかり交換活動の歴史】

パナソニックは、長く安心して使えるLED電球の普及に向けた活動の一環として、世界遺産、重要文化財や名所などで、あかりをLED電球に交換する活動を行ってきました。

■世界遺産「厳島神社」

- ・2012年より、厳島神社の境内・回廊、宮島で使用されている電球計1,056個をLED電球に交換・進呈。
- ・2018年6月、それらのLED電球の点検を実施し、品質上問題なく点灯していることを確認。

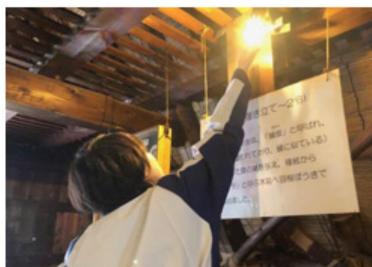
<https://panasonic.jp/lamp/led/swap.html#itsukushima>



■世界遺産「白川郷」

- ・2012年、白川郷・五箇山の合掌造り集落の住居、店舗や施設の電球649個をLED電球に交換。
- ・2018年、消費効率(lm/W)や演色性(Ra)により優れる最新モデルのLED電球に順次交換。

<https://panasonic.jp/lamp/led/swap.html#shirakawa-go>



■世界遺産「清水寺」

- ・2012年、世界遺産 清水寺の本堂や大講堂をはじめとする堂塔伽藍の電球817個をLED電球に交換。
- ・2018年、消費効率(lm/W)や演色性(Ra)により優れる最新モデルのLED電球に順次交換。

<https://panasonic.jp/lamp/led/swap.html#kiyomizutemple>



■「浅草仲見世商店街」

- ・2012年、浅草の雷門をくぐった仲見世商店街の提灯に使用されているあかりをLED電球に交換(150個)。
- ・2018年、それらのLED電球の点検を実施し、品質上問題なく点灯していることを確認。

<https://panasonic.jp/lamp/led/swap.html#asakusa>



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。